

国内新製品紹介

山水の自動電圧安定装置“VS型”

オートメーション、電子計測、その他事務用機械などの精密電気機器には安定した電源が必要である。この需要に応じて作られたのが VS 型 2000, 3000, 5000, 10000 である。鉄共振型であるが、従来の欠点を改善して、波形補正回路を含む新回路構成と飽和トランス、および補償トランスの合理的設計により実用性に富んだものとなっている。主な規格は周波数 50, 60c/s (-2c/s ~ +1c/s) の間調整可能。出力電圧: 100V, 117V, 安定精度: 入力 85~110V の変動において出力電圧 100V ±2% 以内 (全負荷時), 波形歪: 10% 以下 (全負荷), 応答時間 0.05 秒以下 (一定負荷), 効率: 70% 以上 (全負荷, 温度上昇: 50°C 以下 (全負荷) となっている。

種別表と小売価格は下記のとおり

型番	出力	寸法 (cm)		小売価格
		横×奥×高	寸法	
VS-2000	200 VA	34 × 26 × 20		22,900 円
VS-3000	300 VA	34 × 26 × 20		30,600 円
VS-5000	500 VA	40 × 29 × 25		47,400 円
VS-10000	1 KVA	44 × 32 × 29		67,800 円



(東京都杉並区和泉町 460
Tel: 328-0111)

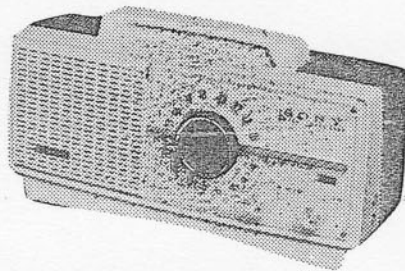
山水電気 K. K.

ソニーの 7 石ホーム・ラジオ “TR-717B”

卓上型の 2 バンド・ラジオであるが、このタイプには珍らしく OTL 方式を使っているため、高音、低音のびがよく音質を向上させている。そしてスピーカーは 12cm のものを使っている。短波受信専用のメルトディフュージョン・タイプの 2SA123 の使用により自蔵のフェライト・バー・アンテナでも十分な音量で短波を楽しむことができる。またマイクロドライブ方式の微同調ツマミもついていて正確な同調をとることもできる。イヤホン・ジャックは 2 個。さらに入力・出力ジャックもついているから、増幅器としても使えるほか、ラジオ放送をテープに録音することも可能である。

受信周波数帯は 535~1605kc, 3.9~12Mc, 出力は無至で 280mW, 最大 560mW。消費電流は無信号時 14mA, 無至最大出力時 90mA。使用電源は単一 4 個で 6V。外形寸法は 153×296×93mm で、重量は電池とも 1.6kg である。定価は 9,800。

(回路図は本文 188 頁参照のこと)

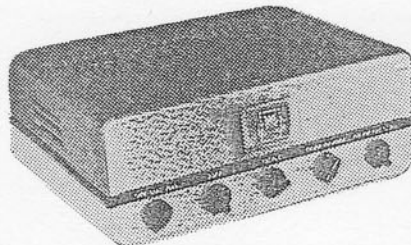


(東京都品川区北品川 6-851
Tel: 441-0161)

ソニー K. K.

ラックスのステレオ・アンプ “SQ5A”

トランス・メーカーとして有名な錦水電機が 12W-12W の Hi-Fi ステレオ・アンプを売り出した。使用真空管は 1/2 12AX7-1/2 12AX7-1/2 12AX7-1/2 6AN8-1/2 6AN8-6BQ5×2 の配列が 2 組で、これに整流管 5AR4 を合わせて合計 10 本である。入力は Low (Tape, Mag-PU, Mic) と High (Xtal-PU, Tuner) となっており、入力インピーダンスは Low 50kΩ, High 1MΩ, 感度は 1000c/s において Tape 10W/3.5mV (Low), RIAA 10W/4.5mV (Low), Flat 10W/10mV (Low), Flat 10W/250mV (High)。出力は 12W×2 で、出力インピーダンスは 4-8-16-(32)Ω, 歪 1% 以下。トーン・コントロールは新 NF 型 (±16dB) である。消費電力は 115W。外形寸法は幅 380×高さ 140×奥行 290 (mm), 重量は 10.5kg である。現金正価は 38,000。



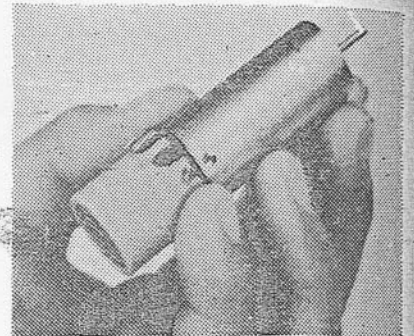
(大阪市西成区長橋通 2-22
Tel: 63-0035)

錦水電機工業 K. K.

ミツミの新製品 3 種

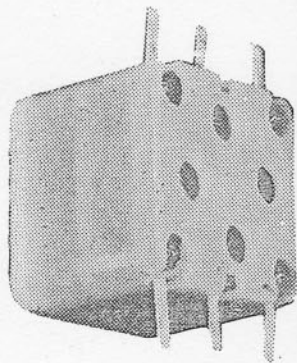
●マイクロモーター

ポリバリ, IFT など小型部品の専門メーカーであるミツミ電機が 3 月より写真のごとき小さなマイクロモーターを発売する。2000 時間の寿命と録音皆無というのを目標に設計されたもので、その第一弾として直径 18mm の MCG-187 型, 次いで直径 20mm の MCG-207 と作られたが同時に発表された。同筒型で、端子を一カ所にまとめたシンプルなスタイルである。



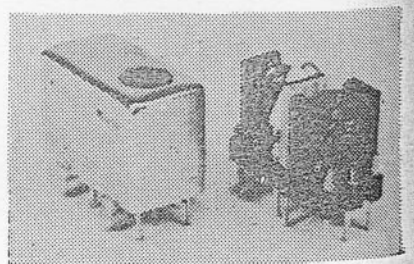
●AM-FM 用 4 連等容量のポリバリコン PVC-2FX

AM, FM 側とも等容量にして、BC 帯と FM の 2 バンドに使用できるほか、LW と FM の 2 バンドにも使用できる。またケース内に 4 つのトリマーが内蔵されているので、セットの小型化にも大いに役立つものである。Q 特性は AM 側が 50pF 10Mc にて 200 以上, FM 側が 10pF 10Mc にて 200 以上, トリマーの有効容量 5pF は以上である。外形寸法は 20×20×17.5 (mm)。



●IF バック “IFP-20S”

同社の IFT A10 型の終段と検波回路を同一シールド・ケースの中に組込み、スペースの節約と組立時間の節約をはかったのみならず、445kc の漏洩磁束がアンテナ・コイルその他に





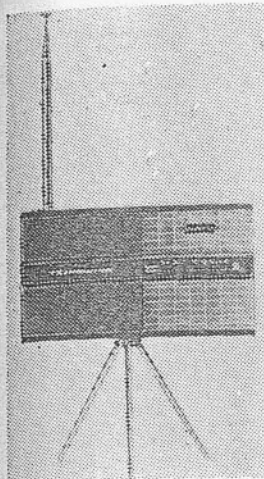
結合するのを防いでいる、入・出力インピーダンス比は $20k\Omega : 5k\Omega$ 、開放 Q: 100 以上、負荷 Q: 30 ± 5 、同調周波数 (可変範囲): 455kc ($\pm 20kc$)、同調容量: 200pF。検波回路のダイオードは日立または東芝の 1N34A を使っている。

(東京都北多摩郡狛江町小足立 1056)

ミツミ電機 K. K.

オンキョーの 8 石 2 バンド・ラジオ “8TR-120”

使用トランジスターは 2SA93, 2SA92, 2SA-49, 2SA53, 2SB54 $\times 2$, 2SB56 $\times 2$ の 8 個に検波、AGC



用のゲルマイン 60 1 個で、受信周波数は 535~1605kc と 3.9~12Mc の 2 バンドとなっている。電気的出力は最大 200mW、無至 180mW。スピーカーはノンプレスコーン 6.5cm 丸型。アンテナはフェラ

イト・コア式を内蔵し、9 段伸縮のロッド・アンテナが付属している。電源は単三 4 個で、無信号時の消費電流は約 8mW である。外形寸法は横 158 \times 高さ 90 \times 奥行 26 (mm) で、重量は 395gr である。なお、このラジオはごらんのように写真機用三脚に取付けることもできる。現金正価は $\yen 9,500$ 。

(大阪市旭区大宮西之町 5 の 32)

Tel: 33-5631

大阪音響 K. K.

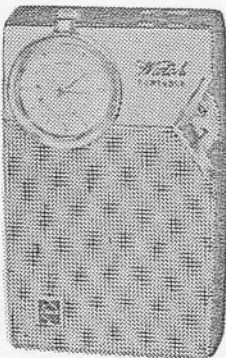
ナショナルの新製品 6 種

●超小型ウォッチつき TR ラジオ “T-91”

腕時計とポケット・ラジオを組合わせたもので、時計はタイマーとしても働かし、セットした時刻にラジオが自動的に ON になり、切り忘れても 1 時間たてば OFF になるというものである。使用トランジスター

は 6 個で、受信周波数は 540~1600kc である。感度は $200\mu V/m/5mW$ 。出力は無至 60mW、最大 90mW。スピーカーは 5cm 丸型。

電池はトランジスター用乾電池 M004P 1 個 (6V)。外形寸法は横 64 \times 高さ 98.5 \times 奥行 27.5 (mm) で、重量は電池ともども 220gr である。



なお外部スピーカー用の端子がついているし、机の上に立てるためのスタンド (脚) も背面についている。現金正価は $\yen 9980$ 。

●クロックつき 8 石ラジオ “T-90”

これは多少大きくなり、置時計型のもがついており、ラジオの内容は 8 石の 2 バンドとなっている。前記の T-91 型の時計と同じようにセットした時刻にラジオが鳴り出し、放っておけば 1 時間で OFF となるほか、スイッチが入ってから 1 時間以内であればセットした時刻に自動的に OFF にすることも可能である。受信周波数帯は 535-1605kc, 3.9~10Mc, 感度は MW $150\mu V/5mW$, SW $200\mu V/5mW$, 出力は無至 150mW, 最大 250mW。電池は特単二 $\times 4$ で 6V。スピーカーは 9cm 丸型がついている。外部スピーカー、イヤホンの端子のほかにピックアップの入力端子もあり、小型プレーヤーと組合わせて電器にすることもできる。

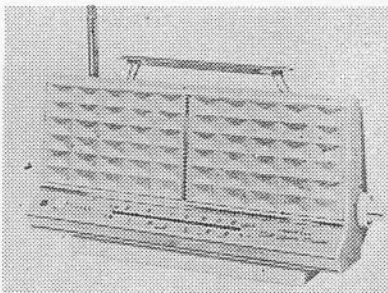


時計は
宝石 7 個
を使った
もので、
特単一 1
個を電源
とし、消
費電流は
0.4 mA
(3秒毎に

3/100 秒間通電流 40mA) である。全体としての外形寸法は横 302 \times 高さ 156.5 \times 奥行 75 (mm) で、重量は電池ともども 1.9kg。現金正価は $\yen 16,800$ 。

●8 石 2 バンド・ルーム・ラジオ “T-80”

本機は 2 個のスピーカーを組み込んだもので、受信周波数帯は前記と同じ 2 バンドである。感度は MW, SW とも $200\mu V/m/50mW$ で、出力は無至で 250mW, 最大 350mW。スピーカーは 10cm 丸型のが左右についている。電池はラジオ受信用に特単一 4 個、ダイアル・ライト用に特単一 1 個を使っている。外形寸法は横 370 \times 高さ 150 \times 奥行 115 (mm) で、重量は 2.05kg である。現金正価は $\yen 13,800$ 。



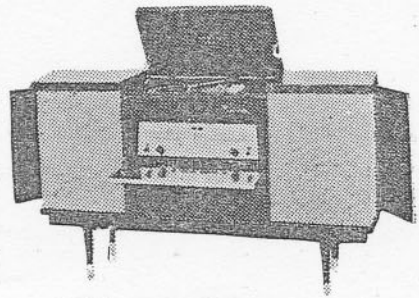
●ステレオ・アンサンブル “HE-70”

6 つのスピーカーを備えた高級 Hi-Fi 装置である。チューナー・アンプ部 (RA-70 型) の使用真空管は 6BE6 $\times 2$, 6BA6 $\times 2$, 6AU6 $\times 4$, 6AQ5 $\times 2$, 6CA4 の他にダイオード 0A79 $\times 2$ という構成になるステレオ装置で、ch. 1 が 535~1605kc と 2.2~7Mc, ch. 2 が 535~1605kc と 7~22Mc という、いわば 3 バンドのチューナーがついている。周波数特性は 40~20,000c/s, 電気的出力は最大で 6W~6W, 無至で 5W~5W, S/N -60dB, クロストーク -40dB

である。この機械部だけの外形寸法は幅 620 \times 高さ 580 \times 奥行 396mm で、重量は 22kg である。

プレーヤー (TU-52D 型) はプラグイン式セラミック・ステレオ PU。出力電圧は ST, LP, SP とも 0.25V, 再生周波数 30~15000c/s。針圧 9gr のもので、モーターは 4 スピードで、25cm のターンテーブルがついている。

SP システム (HS-70 型) はバスレフ型で側面スピーカーつきの 3 ウェイで、スピーカーは 20cm, 10cm, 6cm が各キャビに入っている。再生周波数は 50~15,000c/s で、クロスオーバーは 2,000c/s。VC インピーダンス 8 Ω , 許容入力 6W で、1 個の外形寸法は幅 412 \times 高さ 580 \times 奥行 396 (mm) で、重量は 10kg である。このアンサンブルの総合の外形寸法は幅 1,444 \times 高さ 875 \times 奥行 396 (mm) で、重量は 49.6kg である。現金正価は $\yen 120,000$ 。

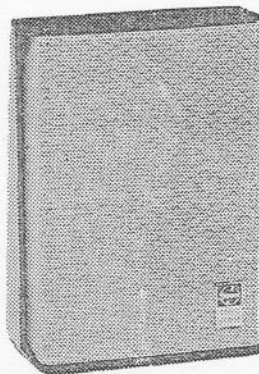


(大阪府北河内郡門真町)

松下電器・ラジオ事業部

●スタック・スピーカー “SS-10”

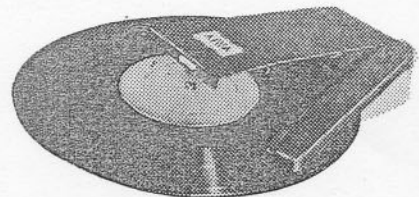
高インピーダンス・ネットワークつきのスタック・トク



ターで、1 エLEMENT のものである。周波数は 30c/s~20kc, 許容入力は 10W。インピーダンス 5k Ω (最小値), クロスオーバー周波数 3kc, カットオフ周波数減衰度 120dB オク

アイワのコンパクト・プレー “PM-88”

外形寸法は幅 100 \times 奥行 200 \times 高さ 50 (mm) という超小型電器で、オール・トランジスター式である。特長はターンテーブルがなく、LP および EP レコードと、ラジオ放送が自由に楽しめることである。正価は $\yen 13,600$ 。



(東京都千代田区神田元佐久間 4)

Tel: 831-9201~5)

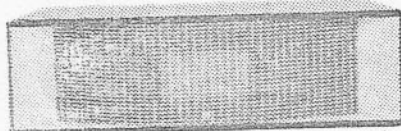
アイワ K. K.



タープ。成極電圧 250~350 V DC, エレメント静電容量は 0.002 μ F (成極電圧 250V にて)。外形寸法は 121 \times 88 \times 45mm。正価は \yen 2,100 である。

●スタテック・スピーカー “SS-30”

これも前記と同じクロスオーバー 3kc, 高効率を誇るトゥイーターで, 3 エレメントで低インピーダンス・ネットワーク付電源自蔵となっている。再生周波数: 3~20 kc, 入力 10W, 最大許容入力 30W, クロスオーバー 3kc, カットオフ周波数減衰度 120 dB/オクターブ, 成極電圧電源は 100~117V (50, 60c/s)。外形寸法は 480 \times 145 \times 145(mm)。現金正価は \yen 9,100。

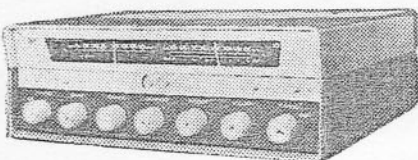


(大阪府北河内郡門真町)

松下電器・部品事業部

クライスラーのステレオ・
アンプ用ケース・キット
“STU-707K”

mT 型マジックアイつきの19球用のもので, AM 専用の BC-SW の 2 バンド・チューナーがつけられる。ビンジャック入力端子 (3 端子式) \times 2, ターミナル出力端子 (4 端子式) \times 2, AC コンセント, ヒューズ・ホルダー, ステレオ用ダイヤル部品などが付属している。本ケース・キットは外形寸法は横 400 \times 高さ 130 \times 奥行 335mm で, 重量は 5.6kg である。



(東京都千代田区神田仲町 2-3)

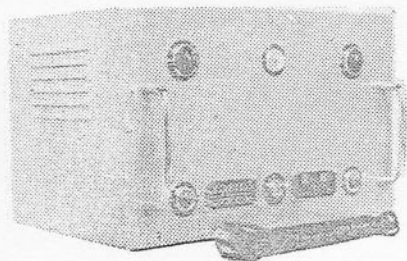
Tel: 251-3132, 7975)

クライスラー電気 K. K.

マジマの新製品 2 種

●2 曲式ミュージカル・チャイム
“M-15”

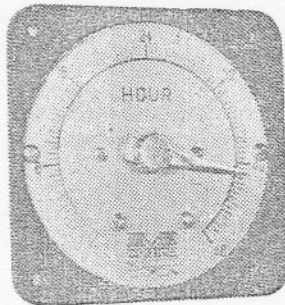
従来 “愛の鐘” の普及型として出していた M10 型を 2 曲式としたものが本機である。2 曲を始業, 終業など使い分けるのも面白い。本機の接点機構は 10 アンペアの電流に耐えるマイクロ・スイッチを使用している。また曲の取換えも簡単である。価格は 1 台 1 組 \yen 36,000



で 2 曲が入っているが, 他の曲に替えたいときのチャイムのドラムは 1 個 \yen 2,000 である。

●48 時間制工業タイム・スイッチ
“HS-1080”

従来の工業タイム・スイッチの時限としては 0~60 秒, 0~5 分, 0~15 分, 0~30 分, 0~60 分, 0~120 分, 0~12 時間, 0~24 時間というのが普通であるが, これはスイッチの自動的 ON, OFF の動作を現在から 48 時間後に行いたいとき (例えば電気炉の火入れを土曜日に



時間をセットして, 月曜日にスイッチ ON したいときなどに) 使用することができる。マイクロスイッチの容量は 100V または 200V AC で 20A。責任耐用回数は 5 万回。防塵・防湿型で, 針は可逆式時間誤差は 48 時間につき \pm 5 分以内である。外形寸法は縦 85 \times 横 85 \times 奥行 75 (mm)。価格は \yen 19,000。

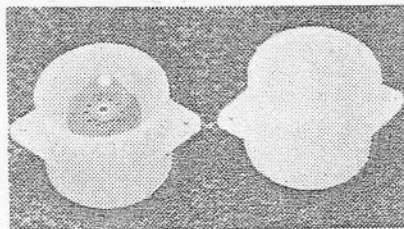
(東京都杉並区久我山 2 の 561)

Tel: 391-6719, 8251)

K. K. マジマ

QQQ の TV パーツ

テレビ専門メーカーの中央無線から高圧整流管 1X2B 用のコロナ・カバー付ソケット “TV-823” を発売した。乳白色の優美な仕上げで, 使い易くしかも不燃性であって, 小型テレビに好適である。ソケットは JIS 規格のピン・ウエハーを使用している。



(東京都大田区大森 2-181)

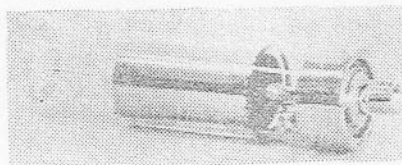
中央無線 K. K.

ルックスのガイガー管 2 種

●GX-1000-4

X 線分析用で, 使用電圧は 1200V。非常に長いプラトーと 3% 以下の傾斜をもつ優れたガイガー管である。長さ 180 mm, 直径 28 mm, プラトー 450V 以上, デッド・タイム 100 μ sec。バック・グラウンド 45 cpm である。

●GQ-1000-4



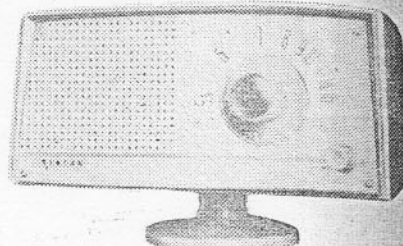
これは水晶などの結晶分析に用いられるもので, 前記 GX-1000-4 と同じ特性であるが, 構造上約 1/60 度の解像力を有している。写真は GQ-1000-4 であるが, GX-1000-4 もほとんど同じである。

(東京都品川区南品川 6-1495)

ルックス電子工業 K. K.

リンカーンのホーム・ラジオ
“5M-100”

写真にのらんのようなテーブル廻転型の小型ホーム・ラジオである。内容は 12BE6, 12BD6, 12AV6, 35C5, 35W4 というレスの 5 球スーパーで, 受信周波数は 535~1605kc である。スピーカーは 7.5 cm 丸型である。出力は 0.7W, 消費電力は 25 VA。外形寸法は 220 \times 130 \times 130 (mm)。現金正価は \yen 2,800。



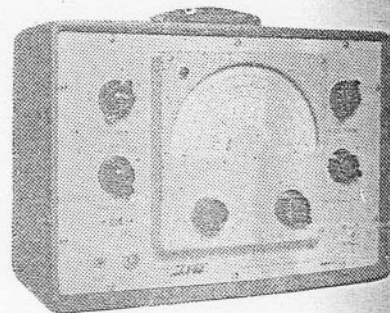
(東京都品川区西大崎 1-390)

リンカーン電機 K. K.

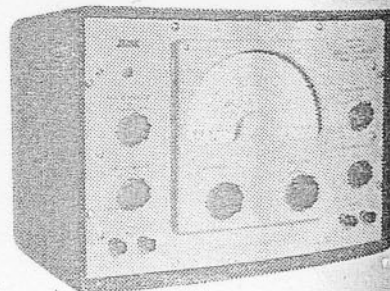
三和無線の新製品 2 種

●正弦波矩形波発振器 “AG-201”

20c/s~1Mc までの良質なサイン・ウエーブおよび矩形波を別々の端子から同時にとり出せるので利用度が一段と高くなり, オーディオ機器はもちろん, 白黒およびカラー TV のビデオアンプの調整などに最適である。矩形波出力電圧は 0~10V (P-P), 立上り時間 0.15 μ s 以下, 周波数精度は \pm 2%。正弦波の出力電圧は 0~10V (rms), 歪率は 1% 以下となっている。



●超短波 FM 信号発生器 “FM-105”





FM受信機の調整に好適なオッシレーターで、特殊回路により小型化、安定化することに成功した。構成が甚しく簡略化され故障は少なくなり10~11.5Mcをバンド・スプレッドしてIF調整が非常に正確にできる。周波数範囲はIF 10.7Mc および 80~125Mc、変調周波数1000c/s(内部および外部変調可能)。出力電圧100dB。

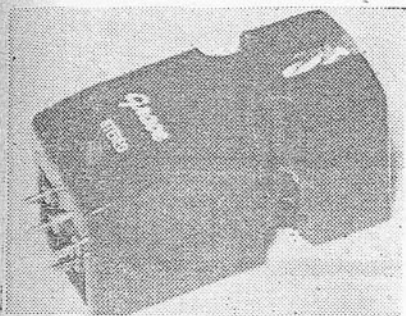
(東京都千代田区神田司町 1-1)

三和無線測器研究所

グレースの新製品 2 種

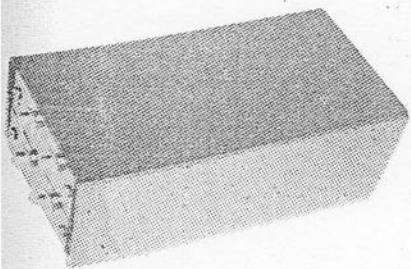
ステレオ・カートリッジ “F-5D”

ムービング・マグネット型のステレオ・カートリッジで出力電圧も約5mV(50mm sec⁻¹ 1000 c/s)と大きく、針の交換も簡単である。可動部分は針のホルダーの中にすべて組込まれ、調整されているため、針を交換するたびに振動によって疲労した部分が更新されるわけで、長い期間にわたってすぐれた性能を発揮することができる。周波数範囲は30~18000 c/s(±2.5 dB)、直流抵抗約300Ω(片チャンネル)、インダクタンス約300mH(同じ)、インピーダンス約2000Ω(同じ、1000 c/s)、負荷抵抗30~100kΩ、クロストーク-25dB以下(1000c/s)、-18dB以下(10,000cs)、針先0.2ミル(ダイヤモンド)、針圧2~5gr、外形寸法は幅16×長36×厚18(mm)で、自重は11grである。定価は¥6,200。



●ステレオ・ヘッドアンプ “THA-3”

ムービング・コイル型ステレオ・カートリッジ “F-45D” の出力を一般プリアンプのマグネチック PU 入力に適合するように昇圧する、フラットな周波数特性をもつ、低雑音、高利得のトランジスター・アンプである。使用トランジスターは pnp 型低雑音の 2SB73×2(左・右)を用い、バイアス安定化回路、NFB 回路を併用している。IN、OUT 端子は片側にまとめ、反対側にスイッチを取付けてある。周波数特性は 20~20000 c/s(±1dB)、電圧利得約 40dB(100倍)、波形歪 0.05%以下(出力 30mV、1000 c/s)、クロストーク -60dB 以下(同前)、適合乾電池は 006P(9V)、消費電流約 0.9mA、外形寸法は 190×85×60(mm)で、重量は約 400gr(電池とも)である。定価は



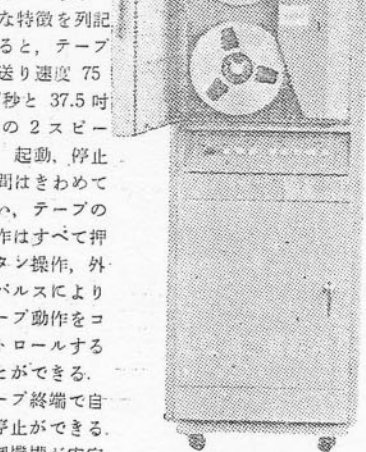
¥3500.

(東京都品川区大井元芝町 870)

品川無線 K. K.

TEAC の磁気テープ記憶装置 “R-3101”

これは電子計算機の補助記憶装置、あるいはデータ・プロセッシング・システムの大容量記憶装置として使用するものである。主な特徴を列記すると、テープの送り速度 75 時/秒と 37.5 時/秒の 2 スピード、起動、停止時間はきわめて短い、テープの動作はすべて押ボタン操作、外部パルスによりテープ動作をコントロールすることができる。テープ終端で自動停止ができる。制御機構が安定、ヘッドは 8 トラックの 2 ギャップ・ヘッドが装着されている。ヘッド・アッセンブリーはプラグイン式、多くの情報を収容できる。すなわち本機における 2,500 フィート(762m)のテープ 1 巻の記憶容量は約 5,000 万ビットである、等となっている、大きさはテープ駆動機構が幅 482×高さ 622×奥行 280(mm)、コントロール・パネルが幅 482×高さ 89×奥行 250(mm)である。

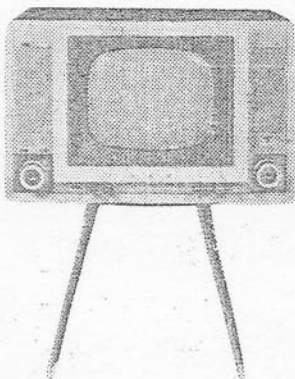


(東京都墨田区千歳町 2-16)

東京電気音響 K. K.

NEC の 14 型受像機 “14T-628”

AFT(自動微同調)のついた薄型のセット



である。つまり、新型のショート・ネック・ブラウン管(14W P4)を使い、セットの奥行は従来の約 2/3 になっている。チューナー部には高 Gm の 4R-HH2、

5M-HH3のターレット・カスコード方式を採用している。スピーカーは高音用に 7cm 丸型、中・低音用に 8×25cm 楕円型のもが使われ、音声出力は無歪で 20W(音声の終段は 5A05)である。また AM、FM チューナーをつないで放送を聞くこともできるし、PU 端子もついているので、レコードを楽しむこともできる。また 2 つのイヤホンを使うこともできる。外形寸法は幅 675×高さ 417(脚なし)×奥行 375

である。現金正価は ¥63,000.

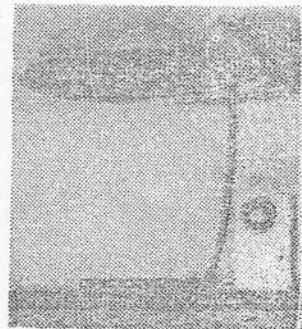
(大阪市北区梅田 2 第一生命ビル内)

新日本電気 K. K.

ミラフオンの新製品 2 種

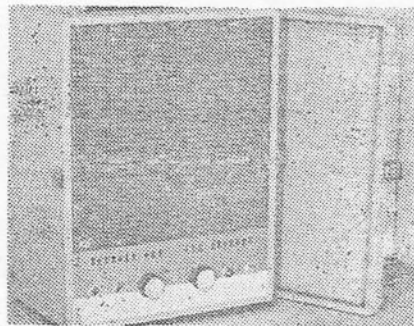
●エキステンション用 SP

ジューク・スタンドと銘うった写真のような電気スタンド型のスピーカーで、手持ちのアンプ、ラジオ、TRラジオに簡単に接続して外部スピーカーとして使えるもので、音が四方に均等に拡散するように設計されている。耐水、耐温の 16cm で 100~10,000 サイクルに最大出力 8W、4~8 オーム、拡散度 360° である。現金正価は ¥2,600.



●アンプ・スピーカー “AG-3M8”

スピーカー・ボックスにアンプも組込んだもので、用途としてはテープ・レコーダー、レコード・プレーヤー、マイクロホン、ラジオ、チューナー用で、6AU6-6BM8×2、シリコン・ダイオードを使い、出力 10W である。使用スピーカーは 8 インチ、再生周波数は 65~1300 c/s である。現金正価は ¥13,000.



(東京都中央区銀座西 6-1)

総代理店 完美電気 K. K.

製造元 日本音響電気 K. K.

Fuji のワイヤレスマイク “TM-203”



BC 帯(1500kc)を使ったポケット放送局である。使用トランジスターは 2SA21 と 2SB-117 で、受信に家庭用ラジオを使ったとして約 20m の通達距離がある。内蔵のマイクはクリスタル型、ロッド・アンテナは 1m、電池は 006P(9V)である。

(横浜市神奈川区日幡町 118)

村山無線 K. K.